

## 1 本認定の主なポイント

## ① 釘施工可能な耐火構造

強化せっこうボード(防水・防カビタイプ)\*を釘施工とすることで、大幅な省施工化が望めます。

## ② 内装なし仕様

内装材なしで耐火構造を実現しました。内装材が不要な非住宅物件に最適です。

## ③ 目地テープなし

強化せっこうボード(防水・防カビタイプ)\*の目地部には、目地テープが不要な耐火構造です。

## ④ 合成柱・合成梁の認定も取得

合成柱・梁の認定を使用することで、より自由度の高い設計が可能です。

※せっこうボードは強化せっこうボード(防水・防カビタイプ)を必ず使用してください。

## 2 認定の概要

2-1 外壁1時間耐火構造 (断熱材なし)FP060NE-0265-2(1) 主要構成部材  
(断熱材あり)FP060NE-0265-2(2)

外装材：センターサイディング(NS型(※) 限定)

縦張り〔金属胴縁工法〕

通気胴縁：金属胴縁15(KN2060)

防水紙：透湿防水シート

屋外側被覆材：強化せっこうボード(防水・防カビタイプ)

下張り 21mm以上 + 上張り 15mm以上

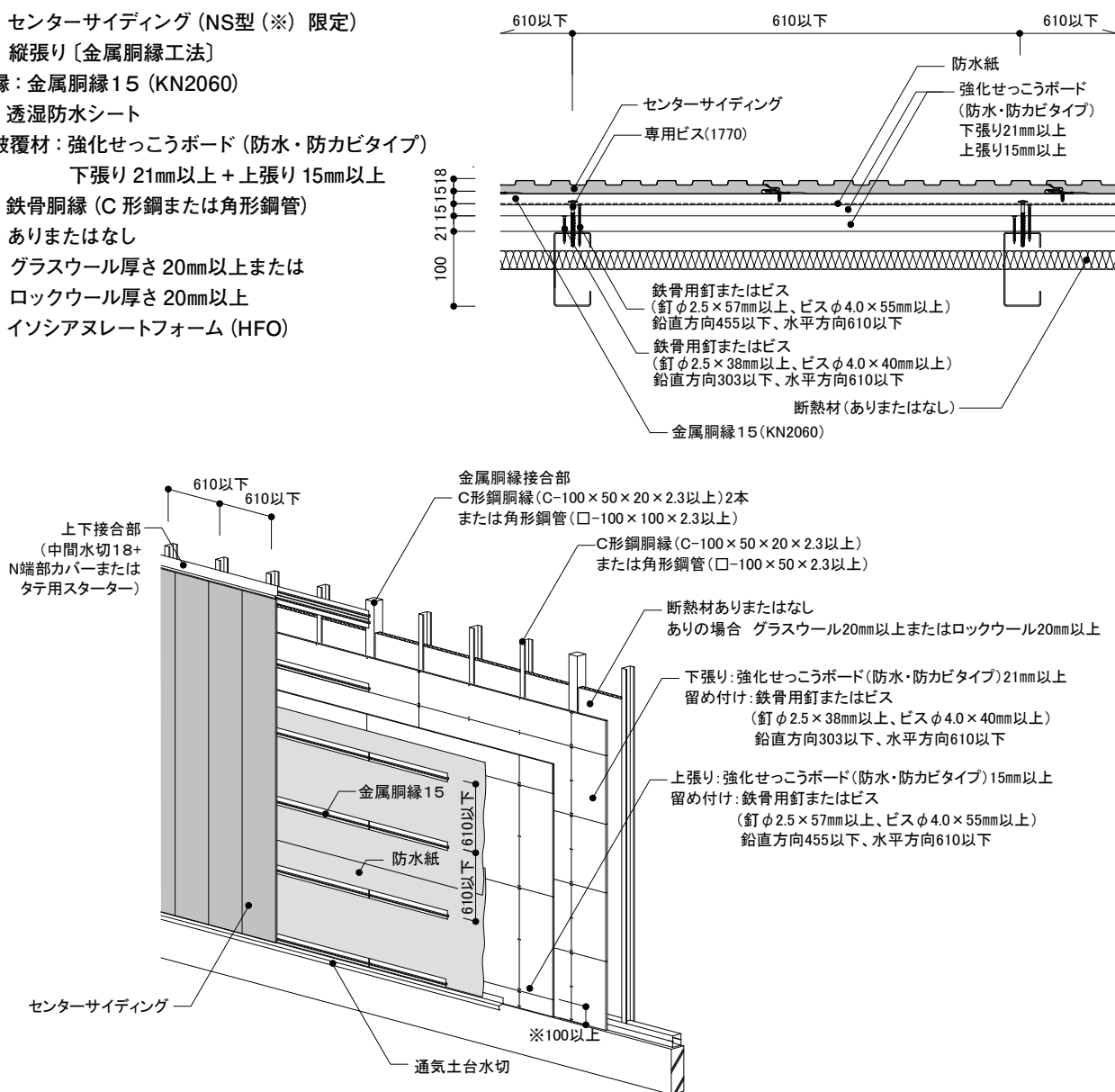
胴縁材：鉄骨胴縁(C形鋼または角形鋼管)

断熱材：ありまたはなし

グラスウール厚さ 20mm以上または

ロックウール厚さ 20mm以上

※芯材：イソシアヌレートフォーム(HFO)



下地組図(屋外側)

※下張りと上張りの強化せっこうボード(防水・防カビタイプ)の目地はそろわないようにしてください。

横目地は必ず 100mm以上ずらしてください。